



特別養護老人ホーム 有度のこ いつも元気な笑顔の絵日記



特別養護老人ホーム

節分



鬼は外！福は内！

2階では、2月1日(日)にフロアにて節分の豆まきを行いました。
今年の干支、丑の年男は1名、年女は2名いらっしゃいました。他の利用者の皆様方に見守られながら、御自分の生年月日と年齢を発表して下さいました。
発表が終わると、いよいよ豆まきの開始です！
鬼のお面をつけ、豆に見たてたお菓子を、「鬼は～外、福は～内！」と声を出しながら投げにいらっしゃいました。
その後、おやつで、そのお菓子や豆をおいそうに召し上がっていました。
今年も皆様にとって良い年でありますように...



似合う～？

今年の恵方は東北東でした。



クッキングシェフ～拡大



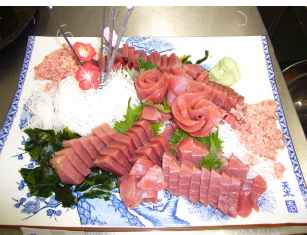
1月1日～3日まで、おせち料理やお雑煮などのお正月メニューを提供しました。なかでも、元旦の日は毎年、マグロの舟盛りを提供しています。2Fフロアでは、御利用者様の目の前で舟盛りを作り、大変喜んで頂けました。
また、1月7日には七草粥、1月11日の鏡開きの日にはおしろこを提供しました。これらも行事食を取り入れ、御利用者様に季節感を味わっていただけるような食事作りを目指していきたいと思えます。



有度地域包括支援センター

有度地区社会福祉協議会(以下有度地区社協)をご紹介します。
有度地区社協は、連合自治会、民生委員協議会、老人会、ボランティア団体、保護司会、保健委員会など地域の福祉に関する団体が集まる組織です。地域での子育てトークや介護者懇談会、S型デイサービスの運営などを主な活動としています。
先月、地区社協の方と包括とで、地域の高齢者支援に関わる課題を伝えながら、高齢者虐待について意見を交わしました。
話し合いの中では、介護に大変苦労されている家庭が多く、身近なものとして受け止められていることがわかりました。
今後このような地域の方々と、継続的に話し合いの場を設けていきたいと思えます。

完成!



今日はマグロの解体ショーです!!



デイサービスセンター

新春カラオケ大会

♪さざんかの～宿



デイサービスでは、1月23日～29日の間、新春カラオケ大会が行われました。
スポットライトの中、民謡・演歌・詩吟など、自慢ののどを披露して下さいました。また衣装を身につけて踊りを披露して下さいました。
笑顔いっぱい、拍手いっぱいに包まれた、楽しい♪楽しいカラオケ大会でした。



みなさん注目してください～!

☆健康一口メモ☆花粉症の季節！今年は北日本では少なめ、南関東以西では多め!

〈花粉症とは?〉
杉やヒノキなどの植物の花粉が原因となり、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気です。“季節性アレルギー鼻炎”とも呼ばれています。
〈気になる症状は?〉
鼻づまり・目のかゆみ・頭痛・倦怠感など
〈“初期療法”がお勧め〉
花粉の飛び始める2週間くらい前から抗ヒスタミン薬(処方薬)の服用を始めると、症状を軽くする事ができます。

〈セルフケアのポイント〉
1. 花粉情報のチェック(午後1時～3時は花粉の飛散が多い時間帯)
※要注意日
・晴れ、くもりの日
・最高気温が高い
・湿度が低い
・やや強い南風が吹き、その後北風に化したとき
・前日が雨
2. 外出したら、洗顔やうがいを!
3. 病院受診で治療!



指定居宅介護支援センター ～ケアマネより一言～

先日、静岡新聞に“認知症介護に助言”の見出しで、静岡の家族会の方の講演内容が取り上げられていました。ポイントは、「説得より納得・発想の転換・上手なウソつきになる・場面を変える工夫」
具体的な例があり、『家中どこでも寝てしまう。ダメだと言っても聞かない...イライラしても仕方ないので、思い切って寝てしまった場所に布団を敷いて休ませたら機嫌が良くなった』また『1人で抱えずに介護仲間を増やす。サービスを利用する。細く長く介護する力を長持ちさせる。いいかげんが「いい加減」です』とありました。
ケアマネをさせて頂いて、家族介護には「あきらめず」「こだわらず」のこの『良い加減』が本当に大切だ

～訪問介護スタッフ よりひとこと～

冷え込みがますます厳しくなって参りました。風邪や体調を崩される利用者様に、手洗い・うがいの声掛けをさせて頂いています。
寒さの為か、独居の方など、“夜になるとさびしいよ”と訴えられる方もいらっしゃいます。私達の訪問する、短い時間に少しでも喜んで頂ける、サービス、コミュニケーションができればと心掛けていきたいです。